

<SAR Presentation Award 応募要領>

「SAR Presentation Award」は、構造活性相関シンポジウムにおける若手研究者の発表を奨励し、構造活性相関研究の発展を促進するため、2010年度のシンポジウムから導入された。2012年度からは、正式名称を「構造活性相関シンポジウム優秀発表賞」（英語表記 SAR Presentation Award）と定め、対象をすべての若手の口頭発表に拡大し実施している。

対象者

「構造活性相関シンポジウム」において口頭発表を行った、平成25年11月13-14日時点において満45歳以下の登壇者であり、日本薬学会の会員であるか、あるいは受賞後に日本薬学会への入会に同意できる者を審査対象とする。

授賞件数

各年度、2件以内とする。

審査員及び選考方法

審査員は日本薬学会構造活性相関部会常任世話人、部会長が指名する常任幹事または幹事および発表講演の座長をもって充てる。発表1件につき講演座長を含む5名以上の審査員が別に定める審査票の評価項目に従って審査する。受賞者の選考は審査員の評点をもとに、常任幹事会にて決定する。

発表

受賞者の発表は本人への通知ならびに構造活性相関部会ニュースレター（SAR News）誌上にて行う。

表彰

賞状および副賞（図書カード）により表彰。

表彰は受賞者への賞状および副賞の発送をもって替える。

＜SAR Presentation Award 審査の評価基準＞

1. 講演要旨との関係
2. 講演要旨は発表内容を反映して適切に作成されているか。
3. 講演資料について
スライドは専門領域の異なる参加者にも分かりやすく、見易く、かつ発表時間に見合
って適切に作成されているか。
4. 発表について (1) 研究のねらい
研究の背景と目的、先行研究との関係、研究の新規性あるいは有用性が明確になっ
ているか。
5. 発表について (2) 論理構成の合理性
研究方法が適切であるか、適切な文献資料,データに基づいて議論が進められてい
るか。考察・結論は妥当か。
6. 質疑応答について
質問等に対し、的確な応答・議論がなされたか。活発な討論がなされたか。